

## 組織

会長	山口 史人	(柴平小学校)			
副会長	関 清志	(八幡平中学校)			
事務局	川口 好陽子	(柴平小学校)			
研究部	関 清志	(八幡平中学校)	理事	橋本 忍	(尾去沢小学校)
事業部	滝澤 政夫	(大湯小学校)	理事	山崎 明子	(十和田小学校)
会計監査	辻 明日香	(十和田小学校)	理事	海沼 智恵子	(花輪小学校)

## 主な事業

令和4年度総会  
(鹿角市立花輪中学校 / 4月)

県児童生徒美術展鹿角地区審査会  
鹿角造形教育研究会 研修会  
(文化の杜交流館コモッセ / 12月12日)

鹿角小・中・高合同美術展  
(コモッセ / 1月20日～1月25日)  
作品を見合う会 (1月25日)



## 研究会(事業)の記録

## 県児童生徒美術展鹿角地区審査会 (12 / 12)

今年度は、小・中合わせて165点の作品が出品され、そのうち、小学校33点、中学校22点の作品が入賞した。

1月に行われた県の審査会では、小学校から2点、中学校から1点が話題作に選出された。

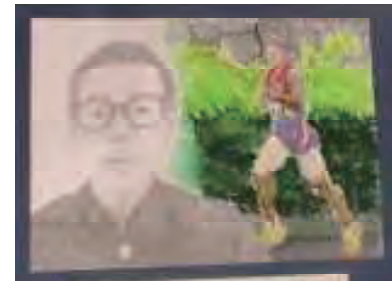
## 鹿角小・中・高合同美術展 (1 / 20～1 / 25)

今年度も小・中・高合同美術展を開催した。県児童生徒美術展に出品された小・中学生の作品165点のほかに、高校生の作品も出品され、多くの来場者に鑑賞していただくことができた。

## 作品を見合う会 (1 / 25)

秋田県教育庁北教育事務所田森舞指導主事を講師としてお招きし、作品を見合う会を開催した。

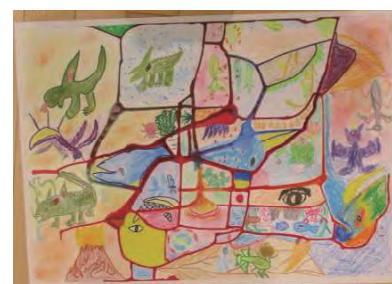
講話の中では、「造形遊びなどを通して、どれくらい子どもが材料や用具を経験しているかがその後の造形活動の基盤となる。中学校でも『造形実験』という用具、道具、材料に触れ親しむ活動が重視されている。」というお話があり、様々な技法の経験や豊富に準備された材料から、児童が自分の表したいものによって素材を選択することの大切さを再確認した。どうしても、教師の「こういう作品を作らせたい」という意図により題材を選択しがちだが、「こういう力を見童に付けさせたいから、そのためにどんな題材を選択するか」という授業作りの根幹に関わるお話も大変参考になった会であった。



話題作 (中3)



話題作 (小4)



話題作 (小2)